

カンアオイ

Fuji wild ginger / *Asarum fudsinoi* / Fujino kan'aoi / フジノカンアオイ

奄美大島はカンアオイ属の種類が豊富で、島内には 8 種類が分布している。フジノカンアオイは日本最大級で島の固有種であり、島に育つカンアオイ属の中では最も多く、川沿いや山の湿った傾斜に自生している。日陰を好み、伸びは非常に遅い。ハート型の葉は長さ 20cm ほどになり、表面には光沢がある。筒状の花は、中が薄緑と黄色で、先が紫の物もあり、1 月から 4 月に咲く。このカンアオイは絶滅危惧種に指定されている。

Miyabi wild ginger / *Asarum celsum* / Miyabi kan'aoi / ミヤビカンアオイ

奄美大島の固有種で、希少なカンアオイは、標高の高い森林に生息する。葉はハート型で光沢のない深緑や茶色い斑点を持ち、湿度の高い場所に育つため、葉にコケが生えることもある。花は 12 月～5 月にかけて咲き、3 つに割れた花弁は濃い茶色い中心から鮮やかな緑色のふちを持つ。また、この植物は絶滅危惧種に指定されている。